

VISION4 子育て環境「大阪ナンバー1」		
	目 標	実 績
18-②	放課後児童会を充実します。	◎女性の社会進出を応援するため、平成25年4月から、延長保育を導入し、従前の午後5時までを午後6時30分までに延長しました。◎平成27年4月から放課後児童会の受入れ対象を小学6年生まで拡大し、保育の質の向上のため支援員を配置しました。また、平成27年4月当初の入会待機児童については、学校教室の整理活用により10月に解消しました。◎平成28年度は定員を上回る申し込みがありましたが、学校施設の活用により全員入会していただきました。
19	国分東地区に子育て中のお母さんの交流の場を設置します。	◎平成27年度から国分保育所内のハローKIDSにおいて、0歳児対象の交流広場を従来の月1回から毎週開催に拡充するなど、おかあさんとなって間もない方を対象とした支援を中心に事業充実を図るとともに、新しい交流の場の設置も視野に入れた検討を始めました。
20	子育て支援センターを充実します。	◎平成27年度から家庭児童相談員を増員し養育支援訪問事業（ママプラス）の全戸訪問に取り組むとともに、親子教室などの見直しを行い、年齢による切れ目のない子育て支援を行いました。
21-①	妊婦健診助成金を府下平均水準に改善します。	◎平成25年度から妊婦健康診査（全14回）の助成金を大阪府内最高水準額の116,840円まで引き上げました。
21-②	こども医療費助成の充実を図ります。	◎平成25年8月から入院医療費の助成対象を中学3年生までに拡大しました。 ◎平成26年10月から通院医療費の助成対象を小学6年生までに拡大しました。 ◎平成28年10月から通院医療費の助成対象を中学3年生までに拡大し、通院・入院医療費とも助成対象を中学3年生までに拡大しました。
22	乳児保育待機児童について検討します。	◎平成27年度から小規模保育事業を実施し、0・1歳児の受け入れ枠を拡充しました。 ◎平成28年4月の法善寺保育所を民営化により、0・1歳児の受け入れ枠を拡充しました。（平成27年12月に入所希望者受付）2年連続して低年齢児の枠を拡充したことにより、平成28年4月時点での待機児童はゼロとすることができました。
23	公立幼稚園、保育所の一元化に向けて取り組みます。	◎平成26年8月に「公立施設の民営化等による幼保一元ガイドライン」を策定し方向性を決定しました。 ◎平成27年度4月から「子ども子育て会議」の中に「就学前児童のための教育保育施設あり方検討部会」を設置し、今後の公立施設の再編整備に向けての提言をいただきました。 ◎平成28年度に「公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画(案)」に対するパブリックコメントを行い、7月に計画を策定しました。